

## 姫路市教育委員会会議録（令和5年7月）

- 日 時 令和5年7月13日（木）午後2時から
- 場 所 教育委員会会議室
- 開 会（午後2時）
  - 日程第1 会議録署名委員の指名等
  - 日程第2 会期の決定
  - 日程第3 議事
    - 議案第17号 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の結果報告書について
    - 議案第18号 姫路市文化財保護審議会委員の委嘱について
  - 日程第4 報告
    - 1 令和5年第2回市議会定例会での審議結果等について
  - 日程第5 次回委員会開催日時等
  - 日程第6 その他
- 出席者（委員）西田教育長、山下委員、森下委員、中野委員  
（事務局）平田教育次長、村田教育総務部長、竹田教育企画室長、平山学校教育部長、砂山生涯学習部長、太田総合教育センター所長兼育成支援課長、中上総務課長、岩崎学校施設課長、宮崎教育企画室主幹、鈴木教育企画室主幹、沖端教職員課長、森学校指導課長、内海健康教育課長、大西健康教育課主幹、松本人権教育課長、西川教育研修課長、妹尾生涯学習課長、中川姫路科学館長、大谷埋蔵文化財センター館長、工藤城郭研究室課長補佐  
（書記）島田総務課係長、多田総務課主任

○ 議事の内容

- 教育長
- ただいまから定例の教育委員会会議を開催いたします。
  - 本日は、角谷委員から欠席の届出がございましたので、御報告いたします。出席者数は、定足数に達していますので、会議は成立いたしております。
  - それでは、これより日程に入ります。
  - 日程第1、本日の会議録署名委員の指名等を行います。  
会議録署名委員は、姫路市教育委員会会議規則第13条第2項の規定により山下委員を指名します。
  - 次に、事前にお配りしております前回の会議録について、御意見はございませんか。
  - 特に御意見もないようですので了承したいと思います。
  
  - 次に、日程第2、会期の決定を議題といたします。  
本定例会の会期は、本日限りとしたいと思います。  
これに御異議ございませんか。
- (委員) [異議なしの声あり]
- 教育長
- 異議なしと認めます。よって提案のとおりといたします。
- 教育長
- 次に、日程第3に入ります前に、事務局職員の異動について、事務局から報告をお願いします。
- (事務局)
- 令和5年7月1日付人事異動によります、教育委員会事務局の新任の主幹級以上の職員を紹介させていただきます。  
(総務課長から新任職員を3名報告)
- 教育長
- それでは、日程第3 議事 及び日程第4 報告 に入りたいと思いますが、議事に先立ち、議案及び報告事項の公開又は非公開の決定について、お諮りしたいと思います。
- 教育長
- 議案第17号は会議規則第15条第6号に規定する公開が不適当な事件に該当し、議案第18号は、同条第1号に規定する教育委員会に属する職員の任免その他の身分取扱に関する事件に該当するため、非公開にすることが適当であると考えますが、賛成の方は挙手願います。
- (委員) [ 挙 手 ]
- 教育長
- 全員賛成と認め、議案第17号及び第18号は、非公開と決定します。  
なお、会議の進行上、公開案件から審議いたします。

教育長

- それでは、  
報告事項の1 令和5年第2回市議会定例会での審議結果等について  
事務局からこの件について説明してください。

(事務局)

- (総務課長 報告事項の1について説明)  
「1会期」は、令和5年6月2日から6月26日までの25日間で開催されました。  
「2議案及び審議結果」でございますが、教育委員会関係分につきましては、すべて原案のとおり同意されました。なお、議案第69号から第73号まで及び議案第80号は、6月22日開催の定例教育委員会において、臨時代理に係る承認をいただいたものでございます。  
次に、「3質疑・質問」でございますが、6月9日、12日に12人の議員から個人質疑・質問が行われ、うち、教育委員会に対しては10人の議員から、13項目の質疑・質問があり、答弁いたしました。  
6月9日には、市民クラブの常盤真功議員、自由民主党の重田一政議員、公明党の白井義一議員、新生ひめじの三和衛議員から個人質疑・質問がありました。  
常盤議員からは、「適切な森林管理について」及び「安全・安心な学校給食について」質問がありました。このうち「そうめん滝キャンプ場の今後について」につきましては、利用者数が10年前の平成25年度とコロナ禍前の令和元年度を比較して、約4割減少しており、市内に複数ある公立や民間のキャンプ場で十分カバーできる人数となっていること、敷地は全て有償借地であること、再開するために必要なナラ枯れした木の処分には、伐採のみで200万円以上の経費が見込まれること、開設から約40年が経過し、施設の老朽化が進んでいるため施設運営を継続するには、大規模な改修が必要な状況であることから、そうめん滝キャンプ場を継続していくことは厳しいと、答弁いたしました。  
重田議員からは、「部活動の地域移行の進捗状況について」の質問がありました。このうち「現在の部活動の地域移行に向けた取組の進捗状況」につきましては、今年度から「姫路市中学生スポーツ・文化芸術活動推進協議会」を設立し、協議を進めている。今後は、休日部活動の地域移行に向けて、実現可能な部分から三か年計画で取組を進め、教育委員会事務局と市長部局、学校や関係団体等による連携・協働のもと、円滑な地域移行に向けた環境整備を行い、教職員の働き方改革だけでなく、中学生の多種多様なスポーツ・文化芸術活動への参加機会の確保という観点から協議・検討を進めていきたいと、答弁いたしました。  
白井議員からは、「清元市長の選挙公約について」及び「COCOLOプランについて」質問がありました。このうち「不登校特例校の設置」につきましては、まず、市内3ヶ所に設置している適応教室の充実を図り、不登校児童生徒の社会的自立に向けた支援を行っていきたいと考えている。また、夜間中学校を設置するにあたって、昼間に授業を行う不登校特例校と夜間中学校の二部制を実施している他市の例もあるが、令和5年4月に開校したあかつき中学校については、夜間中学校としての運営を軌道に乗せた上で、今後の状況を見定めたいと、答弁い

たしました。

三和議員からは、「姫路東消防署等の移転問題について」の質問がありました。このうち「文化庁は絶対に現地での建て替えは認めないとの認識か」につきましては、姫路東消防署は、「特別史跡姫路城跡整備基本計画」において、防災保安施設として位置づけられており、地下遺構や景観に配慮した形であれば、現地建て替えについては許可される可能性はあるが、姫路東消防署に求められる防災機能の強化を充足するためには、地下遺構や景観に相当の影響を与えることとなり、文化庁長官の許可を得ることは事実上、不可能であると認識していると、答弁いたしました。

6月12日には、日本維新の会の大西陽介議員、姫路無所属の会の妻鹿幸二議員、志政会の西村しのぶ議員、市民クラブの竹尾浩司議員、日本維新の会の竹中由佳議員、改革無所属の会の塚本進介議員から個人質疑・質問がありました。

大西議員からは、「中央卸売市場跡地の利活用について」の質問がありました。このうち「より良い公共施設として新市立高校が最適であるという方針に変更はないのか」につきましては、人口減少・少子高齢化社会において、本市が将来にわたり発展し、活力を維持していくためには、本市の未来を担う多彩な人材を育成することが必要であり、そのため、市立高等学校の統合校については、通学利便性が高く、充実した教育内容を実現するための十分な校地面積が確保できるほか、手柄山周辺のスポーツ施設等との連携など、立地条件に恵まれた旧中央卸売市場跡地に将来の新校舎を新設し、市民の皆さまから愛され、また、生徒や保護者にとって魅力的な教育環境を実現したいと、答弁いたしました。

妻鹿議員からは、「安心して「姫路に住みたい・住み続けたい」まちづくり」について質問がありました。このうち、「学校給食費無償化」につきましては、3人以上の子供を持つ世帯のすべての子供を無償化する場合、試算はできていないが、第1子、第2子を含めることになり、単純計算では、現在の第3子以降無償化に要する約2億円の3倍程度の財源が必要になることが想定される場所である。現在の社会情勢、財政状況が厳しい中、多額の財源が長期にわたり必要となることから、財源の確保、国・県及び他都市の動向や、本市における全ての子育て政策を総合的に判断して慎重に検討していく必要があると、答弁いたしました。

西村議員からは、「新型コロナウイルス感染症5類移行後の対策について」質問がありました。このうち、「子どものマスク着用」につきましては、マスクの着用による熱中症のリスクが高くなる時期においては、運動するときや登下校時は、マスクを外すよう指導しており、心理的に外せない児童生徒についても、熱中症の予防を優先してマスクを外すなど、状況に応じて自らマスクの着脱を判断できるよう指導に努めたいと、答弁いたしました。

竹尾議員からは、「大規模小学校における課題について」、2点の質問がありました。「教職員の職場環境について」のうち「施設整備の観点からの課題と改善策」につきましては、児童数が急増している学校においては、特別教室、管理諸室等のレイアウトの関係上、職員室が狭いなどの課題があることは認識してお

り、今後の対応として一例をあげると、荒川小学校では、管理諸室のレイアウトを見直すことにより、職員室のスペースを増やすことを予定しており、学校の意見を聞きながら教職員の職場環境の改善に努めてまいりたいと、答弁いたしました。

竹中議員からは、「市立小中学校におけるプールの在り方について」質問がありました。「本市の今後の方針」につきましては、学校プール施設の老朽化に伴い、現状の「1校1プール」体制を見直し、隣接校での共用利用や、市営プール・民間プールの活用について検討しているところであり、今年度は、モデル事業として、城乾小学校の児童が水泳授業において、隣接する城乾中学校のプールを試験的に共用利用し、その検証をもとに、来年度以降も順次、さまざまな手法についてモデル事業を進めていく予定であると、答弁いたしました。

塚本議員からは、「「誇れる姫路を未来へ！」姫路城世界遺産登録30周年記念を祝う」及び「アフターコロナでのコミュニティ強化や先進技術への取組」について質問がありました。「ドローン等の先進技術への取組」のうち、「姫路科学館が購入予定のドローンの使用方法」につきましては、市内の自然景観や地形を通常では見ることが困難な角度から空撮するなど、主に教材コンテンツの作成に使用する予定であり、作成後は、姫路科学館での展示、出張授業である「移動科学館」や小中学校の授業利用等、児童に配布されている学習者用端末での視聴も含めた活用に努めてまいりたいと、答弁いたしました。

次に、「4文教・子育て委員会について」でございますが、6月14日に付託議案審査等のため、文教・子育て委員会が開催されました。主な審議内容につきましては、委員長口頭報告事項のとおり、姫路市立高等学校の再編に関しては、受検生やその保護者に市立高等学校の再編内容を分かりやすく説明し、不安の解消に努めるとともに、最後の生徒が卒業するまでしっかりと支援されたいことを、また、新設校の開校に向けては、しっかりと準備を進めてほしい。などの意見がございました。

教育長

○ この件について、各委員は質疑を願います。

(問)

姫路東消防署は、どこに移転する予定ですか。

(答)

まだ、決定ではございませんが、アクリエひめじの正面側、播但線沿いの敷地と聞いております。

(問)

郵便局周辺も同様に地下に文化財があるかと思いますが、姫路城の中堀内において建替えや移転がある場合には、基本的には文化財保護を最優先にして、その後の跡地利用を進めることになりますか。

(答)

姫路郵便局は、特別史跡外になります。特別史跡に関しましては、昭和40年代より、順次公共施設を移動させていく方針です。

- 教育長 ○ それでは、他に意見等もないようですので、報告事項の1についてはこれです承したいと思います。
- 教育長 ○ それでは、非公開案件の審議に入ります。
- ・・・[非公開案件の審議]・・・
- 教育長 ○ 次に、日程第5 次回委員会開催日時等を議題といたします。事務局より説明してください。
- (事務局) ○ 次回の定例教育委員会ですが、8月24日木曜日の午後2時に開催していただきたいと思います。
- 事務局からの提案どおり、次回の委員会については、8月24日木曜日の午後2時00分に開催することに御異議ございませんか。
- (委員) [異議なしの声あり]
- 教育長 ○ 異議なしと認めます。よって、次回の委員会の開催については、8月24日木曜日の午後2時00分に開催することといたします。
- 教育長 ○ 以上で本日の案件は全て終了しました。
- それでは、日程第6 その他に入りたいと思います。
- 事務局から、何か報告、連絡事項はありませんか。
- (事務局) [特になし]
- 教育長 ○ 以上で本日の議事日程は全て終了いたしましたので、本日の委員会を閉会いたします。

○ 散 会 (午後2時55分)